

# とよきた

やる気 がんばり 思いやり

学校だより 第8号 R7.12.23

宇都宮市立豊郷北小学校 市川 文人



ホーム - ジェ QR コード  
から版でご覧になれます

## よいお年を

2025 年も、残すところあと一週間余りとなりました。

最近、朝晩の寒さが一層厳しくなりましたが、子供たちは、休み時間になると元気に外に飛び出し、「イチツ、ニツ、サンツ…」と、声を掛け合い心を合わせながら大縄跳びに挑戦したり、「キャッキャッ」と声を上げながら鬼遊びをしたりと、いつも楽しそうです。

また、授業中は、子供たちが集中して学習に臨む姿や自分の意見や考えを出し合い高め合う姿、タブレットを活用し学びを深める姿が随所に見られ、一人一人の成長の足跡がしっかりと残りました。

12月26日(金)からは、冬休み(～1月7日)に入ります。子供たちとは、二つの「あ」、「あいさつ」と「安全」を約束し合い、冬休み明けに、また笑顔で再会したいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様におかれましても、健康・安全に留意され、よいお年をお迎えください。



## 「豊北文化祭」を開催

12月6日(土)、子供たちが心待ちにしていた「豊北文化祭」が開催されました。

開会式は、代表児童による円滑な進行と堂々としたあいさつで、冴ゆる幕開けとなりました。

続いて、「チャレンジタイム」では、「絵手紙を楽しもう」「土器づくりに挑戦」「大正琴」「お茶を楽しもう」「楽しい科学遊び」「合気道」の6つの活動の中から児童が挑戦してみたい活動を選び、参加しました。

どの活動も大変魅力的で、子供たちが夢中になって取り組んでいる姿が各会場で見られました。また、講師の先生方からも「うなずきながらよく話を聴いてくれるので活動が進めやすかったです。」「初めての子も多い中、大正琴で上手に『サザエさん』の合奏ができて感激しました。」など、お褒めの言葉をいただきました。その言葉から、子供たちと講師の先生方が心と心を通わせながら活動していたことがうかがわれ、嬉しく思いました。



バザー也大盛況でした。この日のために、河崎文化厚生委員長始め文化厚生委員会の皆様、また、地域の皆様が一年間かけて準備してくださった手作りの品物がお披露目され、一つ一つの品物のクオリティーの高さと値段の安さに驚きました。



子供たちも 350 円の予算額でどの品物を買おうかと相当迷っていたようですが、会計を済ませ、手提げバッグやキーホルダー、首飾りなどを笑顔で見せ合う子供たちは、とても満足そうでした。

その間、校庭では、保護者の皆様や「北のおやじ会」の皆様が、駐車場係として働かれていました。

開会式の校長の話では、その模様を児童に伝え、子供たちは、陰で支えてくださっている方々への「感謝の心」をもちながら、豊北文化祭を思う存分楽しむことができました。

## 人権週間 ～自分らしく幸せに～

12月8日(月)～19日(金)は、豊北小の「人権週間」でした。

12月9日(火)には、「人権集会」を開催。人権教育主任の沼尾教諭の話では、初めに、「人権とは、だれもが自分らしく幸せに生きる権利」であることを確認しました。

続いて、いじめを起こさないために10の場面を提示し、子供たちと一緒に考えました。どの場面も日常生活で起こりそうな場面ばかりで、「これもいじめにつながってしまうんだ…」と気づき、子供たちは、相手が嫌がることを絶対にしてはいけないことを深く理解しました。そして、「いじめゼロ」で、笑顔いっぱいの豊北小を創り上げていくことを約束しました。



また、15日(月)からは、濱原諒実行委員長始め実行委員会の児童を中心に、「ありがとうの木」の取組がスタート。

一週間で 197 枚の「ありがとうのハートの葉(言葉)」が、北米桜ポストに投函され、昇降口前に設置された「ありがとうの木」に貼り出されたり、お昼の校内放送で紹介されたりしました。



ある日の校内放送では、実行委員会の児童から「〇〇さんへ 自分が落ち込んだ時に笑顔になれる言葉を掛けてくれてありがとう。元気になるよ！ 〇〇より」の言葉が紹介されると、贈られた児童はとても嬉しそうで、贈った児童は少しはにかんだ様子でした。そして、「ありがとう」「どういたしまして」と言葉を交わす二人の絆は、さらに強まったようです。

他にも、心温まるやり取りが、多々見られました。また、「ありがとうの葉」も、日に日に生い茂っていきました。

「ありがとうの木」の成長と共に子供たちの心も潤いが増えていく素敵な取組でした。

## ようこそ豊北小へ ～ ゆたか幼稚園との交流 ～

11月27日(木)、ゆたか幼稚園の年長さんを豊北小にお迎えして、1・2年生との「あきまつり交流」を行いました。



初めに、豊北小オリジナルの「ようこそ豊北小へ♪」の歌を披露。元気な歌声が響き渡ると会場の雰囲気が一気に盛り上がり、緊張気味の子供たちの表情も笑顔に変わりました。

続いて、グループごとに7つのお店を回り、「どうぶつつみつき」「ころがしあそび」「けんだま」などの遊びを行いました。

それぞれの遊びは、年長さんに楽しんでもらおうと、2年生が時間をかけ思いを込めて作った「手作りおもちゃ」を使った遊びで、あちらでもこちらでも楽しんでいる様子が見られ、その思いはみんなに通じていたようでした。

1年生は、年長さんと一緒に遊びながら、「こうするといいよ。」とアドバイスをしたりお世話をしたりして、お兄さんお姉さんぶりを発揮していました。

また、年長さんが2年生の説明をよく聴いてくれていて、ルールを守りながら遊んでいる姿に感心しました。

鈴木園長先生始め引率された先生方に、心より感謝申し上げます。お陰様で、園児の皆さんと素敵な時間を共有することができました。また来年も、かわいい弟妹たちを、豊北小のみなさんでお待ちしております！



## ミシンでスイスイ！

11月18日(火)と12月18日(木)の二回に渡り、家庭科のミシンを使った学習のため、地域学校協働活動推進員の高橋様、室井様始め多くの方々が、支援に来てくださいました。

一回目は、5年生の「エプロンづくり」、二回目は6年生の「トートバッグづくり」です。

5年生になって初めてミシンを使い始めた子供たちは、不慣れな様子でしたが、8名のボランティアの方がグループに入り、丁寧かつ親切にミシンの操作の仕方を教え補助してくださるので、安心して作業を進めることができました。そして、時間内にしっかりとエプロンを仕上げることができました。

また、二年目となる6年生も、久々のミシンの扱いに初めは戸惑い気味でしたが、ボランティアの方の支援を受けながら徐々に操作の仕方を思い起こし、途中からは、「6年生は、ほとんど手を貸さなくても縫えていて、さすがですね。」と、ボランティアの方も感心されるほど、スムーズに作業を進めていました。そして、短時間で素敵なトートバッグを仕上げ、子供たちは嬉しそうに作品を見せ合っていました。

家庭科の裁縫の支援は毎年恒例となっていて、ミシンボランティアの方々のご尽力に、只々、感謝です。



## 教育支援者感謝状贈呈式

11月29日(土)、南図書館 サザンクロスホールにおいて、「教育支援者感謝状贈呈式」が行われ、本校では、小島和夫様に贈呈されました。

この感謝状は、宇都宮市教育委員会より、学校教育への支援や地域における子どもの育成活動に貢献されている方へ贈られるものです。誠にありがとうございます。

小島様は、「見守りボランティア」として、毎朝、子供たちの安全な登校のためにご尽力くださっています。

当初は、登校班に同行し安全確保に努めておられましたが、ここ数年は、学校北側の坂道の入り口に立たれ、爽やかなあいさつで子供たちを迎え入れてくださっています。

日頃のお礼を小島様に伝えさせていただくと、「こちらこそ、子供たちから元気もらっています。また、毎日のリズムもでき、歩くことが私自身の健康づくりに役立っていますから。」と、話してくださいました。その言葉に、頭が下がる思いです。

これからも、益々お元気でご活躍されることを願っております。



## 表彰朝会

12月23日(火)に表彰朝会を行いました。凛とした態度で賞状を受け取る児童と一人一人に温かな拍手を送る子供たち。今回も、豊北小らしい一体感のある表彰朝会でした。

以下、朝会で表彰した児童を紹介します。

表彰名	部門	賞名	氏名
うつのみやジニア芸術祭 学校美術展	平面	金賞	入江 冬梨
		銀賞	吉田 紗菜 吉田 瞬
うつのみやジニア芸術祭 学校書道展	毛筆	金賞	池村 彩花
		銀賞	河崎 遥乃 篠崎 寧々 灰垣 花音
うつのみやジニア芸術祭 学校音楽祭	合唱	奨励賞	第6学年 児童
小学生公園絵画展		銅賞	竹内 一真
宇都宮市 陸上競技大会 【Bブロック】	【走り幅跳び】 5年男子 第5位 351cm 菅沼 陽向		
	6年女子 第1位 364cm 荒木 心晴		
	【走り高跳び】 5年男子 第3位 115cm 太田 凌愛		
	5年女子 第6位 105cm 矢野 澤来		
	6年女子 第4位 120cm 佐藤 恋来(※ 市全体 第6位)		
	【男女混合リレー】 6年 第5位 59秒51 桑川 ひまる 柴山 蓮人 荒木 心晴 齋藤 仁我		

